

競技規則

(公財) 日本ソフトボール協会の該当年度競技規則による。但し、大会規則として次の条項を採用する。

- (1) 試合時間は 7 回 70 分とし、65 分を過ぎて新しいイニングに入らない。同点の場合 1 回を限度にタイブレーカーを行う。なお同点の場合は抽選とする。
- (2) コールドゲームは 3 回 15 点差以上、4 回 10 点差以上、5 回以降 7 点差以上とする。
- (3) 試合球は検定 2 号球とする。
- (4) ベンチは申し込みの早い方(又は組合せ番号の若い方)を一塁側とする。
- (5) ベースコーチはヘルメットを着用する。また、指導者も着用することが望ましい。
- (6) 指導者はベースコーチになれる。
- (7) 降雨等により試合継続が困難と判断される場合は 5 回終了・もしくは試合開始から 50 分を経過していることを必要とし、その時点で同点の場合は抽選とする。
- (8) 会場で投球練習をする時、捕手はスロットガード付きのマスクを必ず着用する。
- (9) 雨で開催が危ぶまれる時でも、必ず会場に来る。中止はその時点で協議して決める。来場しない場合は、試合を放棄したものとみなす。
- (10) 打順表は 5 枚一組で提出する。
- (11) 参加申込書に記載のない選手も、ベンチに入ることを認めるが、プレーはできない。
- (12) フィールドイングは 5 分を限度に行う。
- (13) ユニフォームが無い場合は、統一された運動できる服装であれば良い。その時、背番号、胸番号は必ず付ける。
- (14) 捕手のマスクには「SG」マークのあるものを使用する。